

1 調査の種類及び調査方法

種類	調査票	対象者	対象の抽出方法	配布件数	実施方法・その他	設問設計	前回回収率
A	市民意向調査	就学前児（0～5歳児）の保護者	対象世帯の右の件数の無作為抽出	3,000	①配布：郵送 ②回答：紙媒体 ③回収：紙媒体→郵送	国項目・市独自項目	63.0%
B	市民意向調査	小学生（6～11歳児）の保護者	対象世帯の右の件数の無作為抽出	2,000	①配布：郵送 ②回答：紙媒体・WEB併用（選択制） ③回収：紙媒体→郵送 WEB→オンライン	国項目・市独自項目	60.9%
C	市民意向調査	ひとり親世帯の保護者	対象世帯の右の件数の無作為抽出	500		市独自項目	54.6%
D	生活実態調査	小学校5年生児童	対象者全員	約2,400	①配布：公立は学校経由で配布 私立等は対象家庭に直接郵送 ②回答：紙媒体 ③回収：紙媒体→郵送	市独自項目	44.8%
E	生活実態調査	小学校5年生児童の保護者	対象者全世帯	約2,400			43.0%
F	生活実態調査	中学校2年生生徒	対象者全員	約2,300			40.2%
G	生活実態調査	中学校2年生生徒の保護者	対象者全世帯	約2,300			43.0%
H	子ども・若者調査	子ども・若者（16歳～34歳）の本人	対象者の右の件数の無作為抽出	1,000	①配布：郵送 ②回答：紙媒体・WEB併用（選択制） ③回収：紙媒体→郵送 WEB→オンライン	市独自項目	31.0%
I	ヒヤリング調査	関係団体等へのヒヤリング		5～10想定	可能な限りウェブ会議システムを用いて実施する	市独自項目	

2 調査期間

令和5年10月から1か月程度